

## 第35期長崎県社会教育委員紹介

所属 長崎県メディア安全指導員

氏名 中野 高子

### <主な活動>

私は現在、メディア安全指導員、ファミリープログラムファシリテーター、家庭教育アドバイザー、そして育友会（PTA）会長、心の教育相談員（中学生）など様々な立場で活動していますが、どの立場で活動しているときも「4人の子どもの母親であること」を自分自身の中心に据え、「私たち大人の見せるべき背中とは」ということを意識しながら過ごしています。特に、スマートフォンなどのメディア機器の登場により子どもたちの生活は一変しています。今後も、子どもたちの心身ともに健康な成長を主眼に据えた視点で、子ども、保護者をはじめとした大人の皆さんにメディアの情報をしっかり伝えていきたいと思えます。



メディア安全指導員の講習会



学校保健委員会

### <社会教育に対する思い>

早いもので、長崎県社会教育委員も4期目となりました。「しゃかいきょういく」という言葉も知らなかった7年前の私自身が、今社会教育の楽しさを伝えたいと感じているのも、「縁」つまり「人とつながることの可能性」を実感しているからに他なりません。

今、世の中は決して明るい光に満ちあふれているとはいえないかもしれません。私は、様々な立場で子どもたちと話をする機会があるのですが、悲しいことに彼らがそれを一番肌で感じています。私は、そんな彼らが「どうせ…」ではなく「もしかしたら何か変わるかも!」と思うことができる空気を作ることが、これからの社会教育が果たすべき役割ではないかと感じます。

そのために、今私自身が足元で活動している様々な場所で、1つ1つの出会いを大切に、寄り添い、「つながることの心地よさ」を発信していくことができればと思っています。

かつての私がそうだったように、「自分の心地よかった体験は必ず連鎖する」ことを信じて。